

今夏の本會主催戰時保育講習會

南に北に、敵の執拗な反攻は日毎に熾烈を加へ、敵の我本土空襲は最早や免れぬ事實にて、我神州防衛の爲、舉國一致、一分の隙をも與へないやうな國內態勢の眞只中にあつて、今年も亦例年の通りの夏季講習會

講習項目は次の通りで、今年も亦戰時保育に徹したのであつた。

日時 八月一日より四日まで（自午前八時至午後四時）

會場 東京女子高等師範學校

講師及科目

一、戰時下保育の本義と實際並に幼兒保育者指導の要諦

東京女子高等師範學校教授

倉 橋 惣 三君

二、戰時下幼兒の保健問題

東京女子高等師範學校講師
恩賜財團愛育會保健部長醫學博士

齊 藤 文 雄君

三、戰時下に適應せる幼兒手技（實習）

東京女子高等師範學校保姆兼教諭
及 川 ふ み君

尙ほ今年は、開會直後、全會員の空襲警報に對しての待避訓練が實習せられた。全會員の、誠に清肅な、しかも敏捷な一絲亂れぬ待避ぶりに一同驚き、そして眞に敬服したのであつた。

終りに、今年も亦、時局柄とはいへ、遠來の皆様に對し、宿泊に於て又晝食、茶菓などに於て何等の御接待もなし得なかつたことを心からお詫び申上げる次第である。

（講習會係り）

が開催せられ得るといふ事は、何と幸福なことであらう。併し今年は交通の上でも、大切な物を運ぶ爲に、大いに自肅が要望せられて居り、又一方に於ては多人數の集會は極力避けるやう指示されても居り最近に至つてはその法令さへも出でる程でもあるので、本會も亦當局のその趣旨を體して來會會員の地域を東日本と限定した。そして例年よりも小規模に小規模にと準備を進めて居たのであつた。

ところがいよいよ開會に當つて見ると、來會者實數は七百八十名にて昨年と殆んど同じ位。豫想外の盛會に一同驚きもし又、時局下、保育者の要望が奈邊にあるかと察せられて、主催者側として一人身の引きしまる思ひがしたのであつた。

たゞ、今年は、例年の戸倉ハル講師が、文

部省主催の國民學校新體鍊科教授要項傳達講習のため北海道に出向かれ、本會の方へお出になつて頂けなかつたことは誠に殘念千萬なことであつた。併し、戸倉先生を中心としてこの一年間に研究せられた幼兒遊戲の數々は、その若い部員の方々によつて発表せられたのであつた。

それに今年はあの狭い體育館ではの大勢の會員の方々に充分に躍つて體得して頂けないことを虞れ、新しい試みとして、全會員を二分し、國民學校の體育館をも借用して、講師、會員共々二つに別れ、それが日毎に交替して充分に實習して頂いたのであつた。

尙ほ今年は、開會直後、全會員の空襲警報に對しての待避訓練が實習せられた。全

會員の、誠に清肅な、しかも敏捷な一絲亂れぬ待避ぶりに一同驚き、そして眞に敬服したのであつた。